

自分らしい男性看護師人生を 送るために重要なこと

第46回日本看護学会—看護管理—学術集会発表

全国男性看護師会

目的

男性看護師 (平成26年度末 73,968名)

病棟勤務、管理者、スペシャリストなど

活躍の場が多様化

将来への不安、相談相手やモデルがいないと感じている者もいる

男性看護師人生を模索している者もいる

抱える問題や課題の解決策、支援策を検討する

グループワークを実施

テーマ:「自分らしい男性看護師人生とは」

目的: グループワークを通して、自分らしい男性看護師人生を送るために重要であると考えたことが明らかにする。

方法

対象者

- 対象者は、グループワークに参加した、男性看護師、女性看護師、男子看護学生あわせて123名

グループワークの方法

- グループワークは、平成27年X月に120分間、ワールドカフェ方式で1回実施した。
- グループ編成は、1グループ5～6名となるよう、対象者をランダムに配置し、各グループに1名のファシリテーター（全員男性看護師）を配置した。
- 話し合われた内容を各グループそれぞれ模造紙にまとめた。また、グループワークの途中で2回、他のグループで話し合われた内容を共有する時間を設けた。

方法

- グループワーク終了後、話し合われた内容を各グループ簡潔に発表し、質疑応答を行った。



- 最後に、**<自分らしい男性看護師人生を送るために重要であると考えたこと>**を、対象者各自が簡潔にまとめ付箋に記載した。



方法

データ収集方法

- グループワーク終了後に、対象者各自が記載した付箋を参加者自身で所定の回収箱に提出してもらった。

分析方法

- 付箋に記載された内容の意味内容を確認し、質的帰納的に分析した。

倫理的配慮

- 本調査はグループワーク主催団体の運営委員会の承認を得て実施した。また、協力の同意については同意書への署名にて確認した。

結果1

- 対象者の内訳は、男性看護師114名、女性看護師3名、男子看護学生6名
- 年代は、19～59歳
- 所在地は、28都道府県
- 対象者が、＜自分らしい男性看護師人生を送るために重要であると考えたこと＞は、29の[サブカテゴリー]から11の【カテゴリー】が見いだされた。

結果2

- ・女性看護師との間に波風立てない
- ・影響力の強い女性看護師と調整する
- ・女性看護師の同期を大切にする
- ・男性性を意識しない
- ・女性看護師と共存する

コード一例：でしゃばりすぎない，女性（看護師）との共存が必要
男性看護師だからと思って意識して関わらない

女性看護師とより良い関係をつくる

結果3

- ・男性看護師の仲間を作る ・男性看護師と語り合う
- ・男性看護師のネットワークを構築する
- ・男性看護師同士集まる機会を作る

コード一例：野望を語り合おう，男性看護師のネットワーク作り

男性看護師のつながりをつくる

- ・男性としての利点を活かす

コード一例：男のメリットとして出産なし、結婚退職なし

男性看護師として特徴を活かしていく

結果4

- ・自分らしさを見つける
- ・自己分析する
- ・自分としての信念をもつ
- ・自分の武器をもつ

コード一例：自分の道を信じていく，武器を持って生きる

自分らしさをもつ

- ・自分の健康を管理する
- ・楽しく生きる
- ・ワークライフバランスを充実させる

コード一例：健康管理を意識する，仕事とプライベートのバランスが大事

自分に合った生活をする

結果5

- ・今を継続する
- ・自分のできることをする

コード一例：石の上にも三年，続ける事が大事

継続を大切にする

- ・看護を外に広げる
- ・看護を外から見る
- ・看護の歴史を知る

コード一例：看護の狭い領域からだけでなく，看護を外に広げる

看護を俯瞰的に見る

結果6

- ・アンガーコントロールする
- ・ストレスをコントロールする

コード一例：6秒我慢，ストレスを溜めない，良い加減

精神面をコントロールする

- ・格好良く生きる
- ・ヒーローになる

コード一例：かっこいい看護師，看護師はヒーローであると思った

格好良く生きる

結果7

・将来像を模索する

コード一例：管理をして部をコントロールするか、産業に出て行くのか？
どの方向でキャリアアップしていくのか？

将来像を模索する

・挑戦する ・キャリアアップする

コード一例：チャレンジすることが大切，誰もやっていない事をやる
失敗も成功も生かせばよい，若い内から実績を残す

前に進む

まとめ

男性看護師が考える「自分らしい男性看護師人生を送るために重要なこと」

他者との関係性

女性看護師とより良い関係をつくる
・男性看護師のつながりをつくる

・男性としての特徴を活かしていく

男性看護師自身

・自分らしさをもつ ・格好よく生きる
・自分い合った生活をする
・精神面をコントロールする

バランスをとりながら

キャリアや将来

・前に進む ・看護を俯瞰的にみる

・継続を大切にする ・将来像を模索する

女性看護師との協働
より良い看護の提供

男性看護師同士
悩みや不安を打ち明けやすい
互いに重要な者である

看護管理者として

・早期からそれぞれのキャリアデザインを描ける支援
・キャリアアップへの支援
・自己研鑽できる機会の提供
・充実した私生活が送れる
職場環境の提供
の必要性が示唆された。